

次世代の未来のために... 今 私たちがするべき事を堅実に

^{株式} 両毛資源開発

社 群馬県桐生市相生町3丁目547-1

TEL 0277-55-6077

足利営業所 栃木県足利市借宿町483-1 詳しくは、ホームページをご覧ください

TEL 0284-64-9237

両毛資源開発 📗

Q検索



川場村

健康村里山自然学校

____ -里山に生きる知恵と技-

里川白然学校事務局 電話:0278-52-3311 FAX:0278-52-3313

URL https://www.



木を活かし 木と生きる

平方木材株式会社

前橋市天川大島町1248

TEL027-261-0216 FAX027-261-0254

HPアドレス URL:https://www.hirakata-m.co.jp



株式会社

代表取締役 戸丸 則子

本 社 〒378-0065 群馬県沼田市堀廻町374-4 事務所 〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3301-1

25 (0278) 22-4158 FAX (0278) 24-5350 ##9 0004426 メール numatakankyo@po.kannet.ne.jp

衛生·空調設備設計施工

KUMAIDO INDUSTRY CO., LTD.

本 社/高崎市江木町710-1 🏗 (027) 322-4187代

営業所/甘楽町善慶寺1066 ☎(0274) 74-5936

税理士法人 林 会計

公認会計士 林

童

〒371-0841 前橋市石倉町4-15-14

TEL 027 (212) 5622(代) FAX 027 (288) 0763

嬬恋村の樹木から採るアロマオイル Asamakko(浅間つ子)



嬬恋村で採れた木から抽出された特別 なアロマオイルです。嬬恋村の浅間石 (浅間山が噴火した際にできた溶岩石) に垂らして香りを楽しむアロマストー ンとアロマオイルのセットも販売中!



オンラインショップは こちら

香りの種類:ヒノキ・モミ・カラマツなど

(在庫状況は事前にご確認ください)

観光に関する問い合わせ先

嬬恋村観光案内所 **2**0279-97-3721



サビない型枠 間伐材を利用した新しい型枠

◎カチオンフレーム工法は間伐材を縦組、横組 自由簡単に組み立てられる残存型枠です。

1. 砂防堰堤の型枠材

1. 土留め擁壁の型枠材 1. 曲線の組み立てが可能 ■ 平割り材は ● 平割り材は

型枠面積100㎡当り

長さ4mで280本

お問い合わせ先

トキワコンクリート工業(株)

本社•工場 〒379-2106 前橋市荒子町1601 TEL 027-268-2405代 FAX 027-268-3325

ふれあいのさと 川場



お国自慢 スキーに温泉、地ビールに地酒。 りんごにぶどうにブルーベリー。川場の自慢 は沢山あるけれど、一番は人が暖かいこと。 川場・桜川・塩河原・小住

川場温泉郷

「川場村観光協会 道の駅川場田園プラザ」

5(0278) **52-3412** FAX **52-3410**

開運

交通安全 商売繁盛昌 学業成就

壮麗を極めた建築美

主峰白雲山の麓にあり、江戸建築の壮麗を 極めた建築物の多くは重要文化財に指定。

富岡市妙義町妙義6

☎(0274)**73-2119**

共に悩み、考える ビジネスパートナーとして

お客様の抱える問題点やニーズを明確にするためのプロセスを考え、目標達成のための的確な提案と それを実現するためのパートナーとして、私たちはお役に立ちたいと思っています。











ぐんま森林・林業ツア・

令和5年8月23日 烏川流域森林組合作業現場(高崎市)、群馬県立農林大学校

群馬県では、森林・林業に興味関心のある方や林業に就業を考えている方を対象に、群馬県の林業 をより身近に感じてもらい、林業への理解を深めることを目的として「ぐんま森林・林業ツアー」を 開催しています。

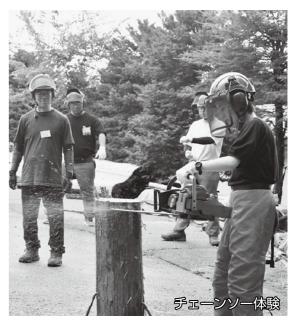
令和5年8月23日には、県内外より11名が参加し、高崎市中室田地内の烏川流域森林組合作業現 場の視察や、群馬県立農林大学校でのフォレストワーカーとの意見交換、チェーンソー体験などが行 われました。

作業現場見学では、チェーンソーによる伐倒実演や、高性能林業機械による作業見学が行われたほ か、木材の価値を最大限に高めるための工夫や技術、コスト削減のための集約化や作業道作設などの 施業計画について説明が行われました。

烏川流域森林組合職員や県職員等を交えた意見交換会では、森林組合の仕事内容をはじめ、仕事の やりがいや苦労、必要なスキルなど、参加者は疑問や不安に思っていることについて林業従事者から 生の声を聞き、「林業への就職について大きな収穫となった」「高性能林業機械により作業現場でも女 性が活躍しやすくなっていることに安心した」などの声が聞かれました。











他役職員一同

高崎市倉渕町三ノ倉303

☎(027)378-2030 FAX378-2305

総合建設業

追川工業株式会社

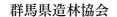
代表取締役 追川 悦子 高崎市倉渕町三ノ倉2016

2(027) **378-4170** FAX(027) **378-2320**



群馬県造林協会第76回通常総会

令和5年9月20日 群馬県森林組合連合会研修室



岩井 均 会長



令和5年9月20日、群馬県森林組合連合会研修室において、群馬県造林協会の第76回通常総会が開催されました。

総会開催にあたり岩井会長は、「林業の省力化や労働環境の改善にむけてスマート林業を推進していくことが大切。関東一の森林県から関東一の林業県を目標に林業県ぐんまの実現を目指し、木材のさらなる需要拡大と、森林・林業・林産業の発展のため取り組んでいきたいと思います」と述べました。

岩井会長が議長を務めて進められた議事では、令和5年度事業計画・収支予算など4議案について慎重審議が行われ、満場一致により可決されました。また、総会開催にあたり群馬県造林協会が主催する「群馬県造林品評会」と「群馬県森林整備写真コンクール」の表彰式も行われました。第73回群馬県造林品評会には27点が応募され土屋博氏(樹種:スギ)が最優秀賞に、第17回群馬県森林整備写真コンクールには107点が応募され有坂俊樹氏「なんか山に白い変なのが」が最優秀賞に輝いたのをはじめ、各賞が贈られました。

群馬県造林協会役員(敬称略)

顧	問	星	野		寛	前群馬県造林協会長
会	長	岩	井		均	学識経験者 市長
副会	長	狩	野	浩	志	学識経験者 県議会議員
副会	長	上	原	又	樹	高崎地区·碓氷川森林組合長
常務理事		八木原		勇	治	学識経験者 県森連会長
理	事	Щ	崎	信	明	学識経験者 県森林・緑整備基金理事長
理	事	外	Щ	京ス	大郎	利根沼田地区·利根沼田森林組合長
理	事	新	井	利	明	多野藤岡地区·多野東部森林組合長
理	事	有	馬	嘉ス	大郎	吾妻地区·吾妻森林組合長
理	事	村	上	利	朗	東部地区·桐生広域森林組合長
代表監	事	石	井		薫	富岡地区·下仁田町森林組合長
監	事	前	原	良	男	渋川地区·赤城南麓森林組合長

碓氷川森林組合

代表理事組合長 上 原 乂 樹 他 役職員一同

安中市松井田町新堀236-21 **☎(027)393-0234** 木工製品製造販売。みみずく工房

利根沼田森林組合

代表理事組合長 外山京太郎 他 役職員一同 利根郡川場村谷地2054-4 **(278) 52-2127** 代)

第73回群馬県造林品評会



最**優秀賞** 土屋 博氏 (樹種: スギ)



第73回群馬県造林品評会入賞者(敬称略)

最優秀賞

土 屋 博(樹種:スギ)

優秀賞

剣 持 正(樹種:コナラ)

金賞

柿平牧野農協(樹種:カラマツ) 浅 見 充 夫(樹種:スギ)

銀 賞

磯 貝 俊 夫(樹種:ヒノキ) 柴 垣 吉 宏(樹種:コナラ)

令和5年度事業計画

事業方針

森林・林業の成長産業化と持続可能な森林経営の確立のため、森林整備(造林・間伐・皆伐、再造林)事業予算の拡充を図るとともに、森林の公益的機能の発揮と林業の健全な発展を通じて、農山村地域の振興を図ることを目的とし、令和5年度も森林整備関連予算の拡充をはじめとした、下記の事業を積極的に実施していきます。

事業計画

(1) 造林・間伐関係予算確保のための、国及び県に対する要請活動

第17回群馬県森林整備写真コンクール



最優秀賞 有坂 俊樹氏 「なんか山に白い変なのが」



第17回群馬県森林整備写真コンクール入賞者(敬称略)

最優秀賞 有 坂 俊 樹「なんか山に白い変なのが」

優秀賞 吉野 昇「シカさん食べないで」

笠 原 昌 也「今年もやるぞタワーヤーダ」

佳 作 星 野 英 史「荒廃森林の再生 下刈完了」

藤 田 高 広「早く刈ってよ~」

石 井 薫「SDGs15 陸の豊かさを守ろう」

努力賞 大塚 則 幸「鹿さんこんにちは ネットの中には入れません」

日 部 隆 広「運材中」

狩 野 さち子「間伐完了」

生 方 康 正 [2台の機械で高能率]

齊 藤 久 光「コナラを刈らないで」

白 石 泉「検知が速い」

三井田 大 地「収穫風景 少々お待ち下さい」

萩 原 達 憲「特殊伐採」

吉 岡 優「体験・植樹・生命」

綿買秀一「植栽」

小 林 聖「ザ・林業見学」

佐藤博久「下刈りロボット登場」

河 合 英 治「飛騨に旅立つコナラ材」

高 橋 栄 司「上手に荷台へ!|

- (2) 造林及び森林整備事業推進のための活動
- (3) 松くい虫防除、獣害対策推進のための活動
- (4) 森林・林業・みどりにかかわる広報宣伝事業の実施
- (5) 造林品評会並びに写真コンクールの開催
- (6) 県の施策に対する協力
- (7) 林政推進協議会をはじめ、各種団体との協調
- (8) 中央団体の活動への参加
- (9) その他本会の目的を達成するために必要な事業

総合建設業

土屋建設株式会社

代表取締役 畑 行至

安中市松井田町五科1634-1

☎(027)395-2923 FAX 395-3844

かぶらウッディ・AAC・CUAZ・小径木加工で間伐促進

AQ認証工場 下仁田町森林組合

作ろうよい山・よい組合

代表理事組合長 石井 薫 他 役職員一同

事 務 所 甘楽郡下仁田町大字下小坂45-7 ☎0274 (82) 2306 杉ノ木加エセンター 甘楽郡下仁田町大字上小坂101-2 ☎0274 (82) 6483

ぐんまのカーボンニュートラル実現に向けて 「GUNMA森林クレジット創出セミナー」

令和5年7月31日 群馬県庁



環境経済株式会社

尾崎 寛太郎 氏

グリーンプラス株式会社

飯田 泰介 氏



群馬県では、2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」の実現に向け、J-クレジット制度への理解促進と、森林クレジット創出意欲の向上を目的として、制度の具体的な手続きや事例を紹介する「GUNMA森林クレジット創出セミナー」が、令和5年7月31日、群馬県庁において開催されました。

セミナーでは、環境経済株式会社の尾崎寛太郎氏とグリーンプラス株式会社の飯田泰介氏より、「J-クレジット制度について」の講演が行われました。講演の中では、J-クレジット制度や森林管理プロジェクトの概要、クレジットの売買・活用方法をはじめ、吸収量の算定方法とモニタリング方法などの実務に沿った説明が行われました。

森林組合や森林、木材にかかわる事業所をはじめ、カーボンニュー



トラルに関心の高い市町村や企業等より多くの参加を受け、真剣な眼差しで話に聞き入るとともに、質疑応答では事前に寄せられた質問を中心に時間いっぱいまで様々な疑問や質問に対応がされ、濃密で有意義なセミナーとなりました。

親と子の木工広場

各地区木材組合では、県産木材の利用促進活動の一環として、木と のふれあい推進事業「親と子の木工広場」を実施しています。

令和5年度は7月から11月にかけて6会場で実施が予定され、小学校等の夏休み期間中に5会場で開催されました。

各会場では木材組合のほか、森林組合や建築関係の組合などが子供 たちのサポートを行い、本立てをはじめ大型のベンチなど、思い思い の作品づくりのお手伝いをしていました。

参加した親子連れの中には、子供の頃に参加した思い出を持つお父 さんやお母さんも多く、当時の気持ちに戻り、子どもたちに負けない くらいに熱中して木工工作を楽しんでいました。



7月~11月 県内6会場







ふるさとの木で安心の住宅を

倉渕木材組合

組合長 塚越 基志

高崎市倉渕町権田3660-2 **2027-378-4209** 「森林の資産価値向上に取り組んでいます。」

株式会社岡田木材

代表取締役 岡 田 隆 治

岡田木材設計室

富岡市上小林 364-2 TEL 0274-67-2587 FAX 0274-67-2588 E-mail:okada@dan.wind.ne.jp URL https://www.okadamokuzai.jp



第76回 群馬県植物祭

令和5年10月21日 イサマムラ(中之条町)

主 群馬県、中之条町、公益社団法人群馬県緑化推進委員会、関東森林管理局、群馬林政推進協議会、一般財団法人群馬県森林・緑整備基金、 催 吾妻郡郷土緑化推進委員会、吾妻郡林業振興協会

群馬県植樹祭は、戦争で荒廃した県土に緑を復興する郷土緑化運動として、昭和21年に始められて以来、現在もその理念を受け継ぎつつ、森林、林業、緑の大切さを訴える県民運動として行われています。令和5年10月21日には、第76回目となる群馬県植樹祭が中之条町を会場に開催され、約800名の県民が参加しました。植樹祭の開催にあたり、群馬県知事山本一太氏は主催者代表あいさつで、「森林資源を持続的・効率的に活用する関東一の林業県に向けて、需要創出と生産体制構築を両輪とする林業改革を進め、新たな木材利用と生産のトップランナーを目指し、様々な施策に全力で取り組んでまいります」と述べたほか、「今回の大会テーマ"育もう みどりのたから 未来まで"のように、緑の宝である群馬の森林を次世代につないでいけるよう、皆様のご支援ご協力をお願いします」と呼び掛けました。

式典では、群馬県緑化功労をはじめとする各種表彰が行われたほか、中之条小学校緑の少年団による "緑のメッセージ"では、武井茉由愛さん、吉田恵茉さんの2名より自然や緑に関わる思い出や、緑を守り育てていく決意や願いが読み上げられました。

式典の終盤では、次回開催地の片品村とのリレーセレモニーが行われ、中之条町からはケヤキの苗木が、片品村からはシラカバの苗木がそれぞれ交換され、群馬県植樹祭のタスキが引き継がれました。

式典終了後には、参加者による記念植樹が行われ、少花粉スギ700本の植樹を実施。大きく育ち、群馬県の豊かな森林が次世代へと引き継がれることを願いながら、1本1本丁寧に植えられていました。

植樹祭終了後には、2015年に閉校した旧沢田小学校を活用して建設され、令和5年9月30日に開業式を迎えた中之条町木材活用センターの見学会も開催され、製材の様子のほか、センターを通した地域振興をはじめとする様々な目的について説明が行われ、参加者は興味深く聞き入っていました。



♥ アトラクション

絵画パフォーマンス 踊絵師 神田 さおり さん

この美しい森林を次世代へ・・・



吾妻森林組合

代表理事組合長 **有 馬 嘉太郎** 他 役職員一同

□本 所 吾妻郡中之条町大字中之条町1836 TEL (0279)75-3026 FAX 75-2618 がたナンかっじょう



一般社団法人中之条町観光協会

群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町 938 TEL: 0279-75-8814 https://nakanojo-kanko.jp/





主催者代表あいさつ 群馬県知事 山本 一太氏

群馬県植樹祭は、戦争で荒廃した県土を一日も早く復興しようという県民の願いを込めて昭和21年以来県内各地を会場に、森林・林業、緑の大切さを訴える県民運動として開催を重ねてまいりました。過去3年間は新型コロナウイルス感染症の影響により延期や縮小開催となりました。76回目を迎える本年は4年振りに多くの皆様にお集まりいただき、ここ中之条町において開催出来ますことを本当に嬉しく思います。

さて、県では県民の幸福度向上に向け、近未来構想の3つの柱「リトリートの聖地」「クリエイティブの発信源」「レジリエンスの拠点」を実現するための取り組みを着実に進めております。森林・林業分野におきましては、森林資源

を持続的・効率的に活用する関東一の林業県に向けて、需要創出と生産体制構築を両輪とする林業改革を進め、新たな木材利用と生産のトップランナーを目指し、様々な施策に全力で取り組んでまいります。

また、本日式典の後に、見学会が開催される中之条町木 材活用センターの稼働は、吾妻地域の豊かな森林資源の循 環利用を一層推進するモデル的な取り組みとして大変期待 しているところです。

今回の植樹祭のテーマは、「育もう みどりのたから 未来まで」です。緑の宝である群馬の森林を次世代につないでいけるよう、お集まりいただいた皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。 *一部抜粋・要約



S

開催地歓迎あいさつ 中之条町長 外丸 茂樹氏

この中之条町は、森林面積が87パーセントを占める山 あいの町です。今回、中之条町において緑に寄り添う行事 を開催させていただくことになり、非常に嬉しく思ってお ります。

本日の会場であります、イサマムラは現代アートの祭典「中之条ビエンナーレ」のアーティスト・イン・レジデンスとして、また本会場として活用しており、山林文化と現代アートが融合する中之条町ならではの場所となります。このイサマムラで植樹祭が開催されますことは、誠に意義深いものと考えております。それは、普段ですと少し距離を感じる芸術がビエンナーレ開催中には非常に身近に感じられるように、森林が県民・町民の生活や、心を豊かにす

る身近な存在であることを実感していただける場所と思え るからでございます。

本日の、神田さおりさんのパフォーマンスもそのような趣旨でお招きをさせて頂いたところでございます。これまで、多くの関係者の皆様により育まれてきた植樹祭が、緑の宝を未来へつなぐ、アートと同じように文化として発展する契機になればと願うところでございます。中之条町といたしましても町内の木材を町内で確保・利用するために、本年度整備を致しました中之条町木材活用センターにおきまして、木材の利用だけではなく、森林の素晴らしさを理解していただくための事業に、本年度以降取り組んでまいります。 *一部抜粋・要約



W

表彰



緑化運動ポスター 原画採用

・中里 有其 さん

緑化運動標語採用

・関口 実来 さん



群馬県緑化功労

- ・中村 一雄 さん
- ・一般社団法人 四万温泉協会

❤ リレーセレモニー



中之条町からケヤキ の苗木、次回開催地の 片品村からはシラカバ の苗木が交換され、群 馬県植樹祭のタスキが 引き継がれました。





森林から、未来を考える

株式会社Forest Work

森林を維持管理しながら、育成した樹木を伐採し木材資源を生産 一般家庭にてお困りになった草や樹木の伐採

> 代表取締役 渡辺 悟 吾妻郡高山村大字中山358-3

TEL (0279) 63-3410 FAX (0279) 63-3410

地域のエネルギーを地域で活用する



TEL (0279) 25-8072 FAX (0279) 25-8092





記念植樹









Y

中之条町木材活用センター見学







W

緑のメッセージ

中之条小学校緑の少年団 武井 茉由愛 さん 吉田 恵茉 さん



中之条小学校緑の少年団 武井 茉田愛 さん

私の通っている中之条小学校は美しい山々に囲まれています。中之条町は花と湯の町と呼ばれていて、四万温泉や沢渡温泉などが有名であり、野反湖やチャツボミゴケ公園といったたくさんの自然も魅力的です。また群馬県には赤城山、榛名山、白根山、妙義山、浅間山という5つの大きな山があります。この5つの山は中之条小学校の運動会の団の名前にも使われています。

中之条町には、四万ダムというところがあります。そこはカヌーやサップなどで色とりどりの景色を味わえる人気のスポットです。私も何度か四万ダムにサップをしにいったことがあります。風を感じられたり、風景を楽しんだりすることが出来ます。中之条町の木々も四季が変わるとともに姿を変えます。春には葉がおどり、夏には緑の美しい服を着て、秋には赤やオレンジや黄色に色変わりし、冬には春に向けて準備をします。春、夏、秋、冬の四季が変わっていくことによって、色々な植物の美しい一面が見られます。

そんな四季の移り変わりを楽しめる中之条町が私は大好きです。これからは 自然を守っていくために何が出来るか考えていきたいです。

中之条小学校緑の少年団 吉田 恵茉 さん

私の通っている中之条小学校は、たくさんの山々が見える緑豊かな小学校です。たくさんの木や花が植えてあり、春は美しいサクラが咲き、夏は緑がとてもきれいで、蝶やトンボが多く見られます。

5年生のときに林間学校で行った北毛青少年自然の家ではたくさんの木々が生い茂る森の中でウォークラリーをしました。森の中は涼しい風が吹き、森林の良い香りがして、多くの虫や鳥の鳴き声に囲まれ、ほっこりとした優しい気持ちになりました。

私の家では、ソヨゴやモミジなどの木々を育てています。特にモミジは秋になると赤やオレンジに紅葉し、とてもきれいです。

私は人と植物の関わりや森林の働きについて勉強していくうちに、植物が私たち人間の暮らしに、どれだけ大切な役割を果たしているかを知りました。また、私たちの生活から森や草花が減少していることにも気が付きました。私は今日に向けて自然が多い公園に行きました。その公園には大きく育ったクリの木があり、芝生が広がっていました。公園を訪れた人たちは芝生の上に寝転がったり、お昼を食べていたりしていました。森林は災害から私たちを守ったり、きれいな水を生み出したりしてくれているだけではなく、癒しも与えてくれています。私たちにとって、森林は大切な宝物です。これからも私たちは森林を守り続け、自然に優しい世界を作らなければなりません。

これからもずっとたくさんの緑が広がっていくことを心から願っています。 いつか世界中の人が緑の良さに気付きますように。

伐出請負・素材生産販売

四万林業協業組合

代表理事 宇 敷 孝 夫中之条町大字中之条62-2

西(0279)75-5802 FAX(0279)75-5864

ぐんま優良木材生産認証工場

株式会社ユハラ

代表取締役 村上 行治

吾妻郡中之条町下沢渡964-1 中之条町木材活用センター内 で (0279) 66-2821 FAX 66-2722

全点 群馬県緑化推進委員会 第1回「ぐんまの森と水を巡るツアー」

令和5年8月3日 赤谷の森(みなかみ町)ほか





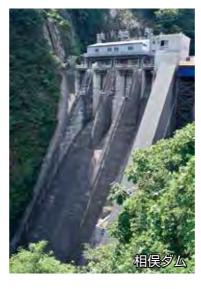


群馬県は関東一の森林面積を誇る森林県であり、首都圏4000万人の水を支える水源地域として、下流地域の人々の生活や産業経済に大きく貢献をしています。その水を育む森林や緑に対する県民の理解を深め、緑豊かな郷土づくりを推進することを目的に、群馬県緑化推進委員会による「第1回ぐんまの森と水を巡るツアー」が、令和5年8月3日に開催されました。

初の開催地には、みなかみ町を会場に実施され、約20名の参加者が集いました。 午前中には、赤谷の森をフィールドに自然観察会が行われ、ぐんま森林インストラクター会の鈴木秀雄氏の講師のもと樹木や草花の観察を実施。樹木の名称や特徴などに参加者は興味深く聞き入るとともに、ムタコ沢のせせらぎや緑に包まれた木陰に夏の暑さも忘れて森林散策を楽しんでいました。また、子供たちは散策路を飛び交うトンボの姿に大はしゃぎで、指にとまったトンボを笑顔でみつめていました。

また午後には、相俣ダム管理事務所で施設見学が行われ、職員による講義では相俣 ダムの特徴やダムの役割などが説明され、人々の生活に欠かせない水を安定供給し、 水害などから生活を守るために川の水量を一定に保つ取り組みなど、日々の生活にお いてダムの恩恵を多く受けていることを学んでいました。







素材生産

株) 武田林業

代表取締役 武田 博志

利根郡みなかみ町相俣120 Tel & Fax 0278-66-0219

ゆとり、ゆったり。『遊神の湯』 三国路の光と風に戯れる

ひろびろとした大浴場、開放的な岩作りの大野天風呂、サウナ設備も完備。 近隣には「たくみの里」や「フルーツ公園」 など遊びどころ充実。料金 大人600円 から、





〒379-1416 群馬県利根郡みなかみ町入須川378番地 TEL.0278-64-2626 FAX.0278-64-2683

県民・企業・団体による) ・ 独小と母籍・ 本株株教徒芸術



「緑の募金」や「森林整備活動」など、県民・企業・団体による緑化推進・環境保全活動が行われています。 緑の募金では、街頭募金のほか企業募金、店頭募金、特定商品の販売数による募金など、様々な形で国民と 森林の橋渡しをする活動が行われています。

また、森林整備活動では、森林整備協定や県有林整備パートナー事業を結んだ企業や団体、県民参加によるボランティア活動が県内各地で展開され、年々、緑の輪が広がりを見せています。



群馬県森林土木建設協会 「森林整備ボランティア活動」

富岡地区 令和5年7月20日 藤田峠森林公園 桐生地区 令和5年7月27日 みどり市笠懸

群馬県森林土木建設協会では、群馬県が推進する「企業参加の森林づくり」事業に賛同し、平成18年より県内8カ所で協定を結び森林整備ボランティア活動を展開しています。

令和5年度も各協定地で森林整備ボランティア活動が予定され、令和5年7月20日には富岡地区、7月27日には桐生地区で活動が実施されました。 富岡地区では藤田峠森林公園をフィールドに、下刈りや枝打ちなどの森林整備に加え、県内外から多くの利用者で賑わうキャンプ場内の遊歩道を中心とした景観整備なども行われました。

また、桐生地区では岩宿遺跡に隣接する琴平山をフィールドに行われ、山頂へ向かう遊歩道周辺の下刈りを中心とした森林整備活動が行われました。 群馬県森林土木建設協会会長の山藤浩一氏は、「当協会での活動も18年目を迎えました。これからも山林に携わる協会として県内各地で積極的に森林整備に取り組み、多くの人々が森林に親しむ環境づくりに努めていきたい」と協力を呼びかけるとともに、開催地の両市長からは、活動に対する感謝と豊かな森林を守る活動に大きな期待の声が寄せられていました。









森林土木事業を通して、山村振興と山地災害防止に貢献

群馬県森林土木建設協会

^{会長} 山脉 活一

〒371-0854 群馬県前橋市大渡町1-10-7(群馬県公社総合ビル6階)

☎(027) **280 − 6256** FAX(027) **255 − 6265** E-mail: gun-sidokeki@tiara.ocn.ne.jp



小池化学 紫菜 「企業参加の森林づくり協定書調印式」

令和5年7月11日 渋川合同庁舎



群馬県では、「豊かな森林をみんなの手で守り、育てる取り組み」のひとつとして、企業や団体等によるボランティアの森林整備活動を推進し、ボランティア活動を希望する団体と、森林整備を希望する森林所有者とをコーディネートする取り組みを行っています。令和5年7月11日には、小池化学㈱による同調印式が、渋川合同庁舎で行われました。

調印式で小池清一郎氏(同社代表取締役社長)は、「1989年に赤城 工場を施工して以来、同工場ではエアゾール製品や液体製品の生産拠点 として事業を行っています。群馬県の豊かで貴重な自然を守り育てる森 林整備活動を通して、近隣の皆さんをはじめ群馬県への恩返しになれば と取り組ませていただきたい」と意欲を述べました。

今回協定が結ばれた森林は前橋市市之関町の0.53haで、令和8年7月までの3年間にわたり下刈り作業を中心とした森林整備が行われることとなっています。

性が クスリのマルエ 「ぐんま緑の県民基金へ寄付金寄贈」

令和5年7月14日 群馬県庁

令和5年7月14日、群馬県庁において、㈱クスリのマルエよりぐん ま緑の県民基金への寄付金の寄贈が行われました。

同社からの寄付金の寄贈はレジ袋の有料化を機に始められ、有料レジ袋の販売収益金を自然を守る活動に活用していくことを目的に同基金へと寄付を行っています。

当日は、江黒太郎氏(同社代表取締役社長)より、環境森林部長須田恵理子氏へと、363,727円が手渡されました。江黒氏は、「環境意識の高まりによりマイバック等を利用されるお客様が増えるなど良い傾向が見えています。その一方で価格高騰によりレジ袋の収益金が減少しています。寄付金以外にも今後も環境を守る活動に積極的に取り組んでいきたい」と述べました。



| 類サンワ「県有林整備パートナー事業森林整備活動」

令和5年9月2日 川場県有林「サンワの森」

(㈱サンワでは、群馬県が推進する「県有林整備パートナー事業」に賛同し、令和5年4月に森林整備費の寄付金を寄贈。川場県有林の1.2haを「サンワの森」として森林整備が進められています。

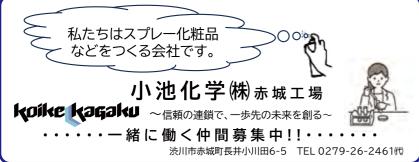
令和5年9月2日には、同社社員やその家族等が参加して、環境教育と社会参加活動として第1回目となる森林整備ボランティア活動が行われ、約20名が参加しました。

当日は県職員による森林環境教育の講義が行われた後、作業のサポートを受けながら、下刈りやツル切りをはじめとする森林整備活動を行いました。

参加者は額に汗を浮かべて一生懸命に作業に取り組むとともに、子供たちも木のツルを1本1本丁寧に切りながら、森林整備のお手伝いをしていました。











群馬県では、山や森に親しみ、学び、その恵みに感謝し、これを守る取り組みとして、県内で森林や自然に関わる団体を中心に県民参加型のイベントを募集し、広く県民に発信し自然にふれあう機会を提供しています。

令和5年度には、各団体の得意分野や特質をいかした100を超えるイベントが計画され、多くの県民が参加し、自然に親しむイベントに楽しそうな笑顔が溢れています。

NPOぐんま緑のインタープリター協会「初夏の赤城大沼を一周しよう」

令和5年6月25日 赤城山大沼



令和5年6月25日、赤城山大沼をフィールドに、ぐんま緑のインタープリター協会による「初夏の赤城大沼を一周しよう」が開催されました。当日は、協会員の解説のもと、カルデラ湖である大沼や赤城山の成り立ちについてや、大沼周辺の樹木や草花の観察が行われました。参加者は群馬県を代表する赤城山について多くのことを学ぶとともに、新緑に包まれた自然散策を満喫していました。





令和5年8月4日 小至仏山登山道

日本森林林業振興会前橋支部では、森林の機能や仕組み等の理解を深める森林環境教育の一環として、自然観察会や体験型事業などを行っています。

令和5年8月4日には、鳩待峠を出発し小至仏山へ続く登山道を散策する「尾瀬小至仏山 夏の観察会」が開催され、約50名の参加者が集いました。

観察会では、森林や植生の観察を中心に深緑に包まれた森林を散策。 森林内を抜けると清々しい風と、周囲の雄大な山々の風景に疲れも忘れ、 参加者の顔には笑顔が溢れていました。







水と緑と自然を守る

赤城南麓森林組合

代表理事組合長 **前原 良男** 他 **役職員一同** 〒371-0235 前橋市滝窪町 1335-28

☎(027) 283-5067

森づくり、森林とのふれあい促進等の活動をしています。

一般財団法人日本森林林業振興会

前橋支部

支部長 高 嶋 伸 二

〒371-0035 前橋市岩神町4-17-3 TEL(027)231-2270 FAX233-0992



群馬県「特定外来生物オオハンゴンソウの駆除作業」

令和5年7月30日 白毛門登山口駐車場ほか







令和5年7月30日、群馬県主催、群馬県自然保護連盟の実施による自然保護活動「特定外来生物オオハンゴンソウの駆除作業」が行われました。この活動は2016年から開始され、生態系を守る活動が、県民をはじめ周辺で活動する自然環境団体等の参加により続けられています。

例年、花が咲く8月中旬以降に行われてきましたが、より効果を高めることを目的に今年度は7月下旬に行われました。花が咲く前の駆除は判別が難しく苦戦する様子も見られましたが、同連盟会員の指導を受けながら丁寧に駆除を行っていました。

熱中症対策のため毎年行われていたミニ観察会に変えて、谷川岳インフォメーションセンターの施設見学や、イヌワシについての講演が行われ、谷川岳周辺の植生や自然の仕組みなどについて見識を深めました。

NPS ふるさと再生ネットワーク 「夏休み竹細工教室」

令和5年8月5日 かぐや姫の里(高崎市吉井町)

ふるさと再生ネットワークでは、竹林や里山の整備、遊休農地を活用 したグリーンツーリズム等の体験事業を通じて、環境保全や地域活性化 に寄与することを目的に活動を展開しています。

令和5年8月5日には、高崎市吉井町にある「かぐや姫の里」において、「夏休み竹細工教室」を開催しました。

当日は、放置林が増加し荒廃している里山が増えていることなど竹林整備の重要性が呼びかけられたほか、竹林整備で切り出された竹を活用した、「竹製水鉄砲づくり」や「竹あかりづくり」などが行われました。また昼には、竹を半分に割って流しそうめんも行われ、子供たちは流れて来るそうめんを笑顔でキャッチしていました。







群馬県緑のインタープリター会「こども自然観察会 金丸の森で遊ぼう」

令和5年9月3日 ネッツ群馬金丸の森(前橋市金丸町)







令和5年9月3日、ネッツ群馬金丸の森において、群馬県緑のインタープリター会による、「こども自然観察会 金丸の森で遊ぼう」が開催されました。この金丸の森は企業と連携した森づくりとして2008年から1000本を超える樹木が植栽され、多くの生き物が生息する豊かな森林へと育っています。

自然の中に隠された人工物を探し出すネイチャーゲーム「カモフラージュ」が行われ、視点を変えながら探し出す練習を行った後、森林にすむ生き物採集を開始。子供たちはネイチャーゲームで体験したことを活かし、目の高さを変え、時には石の下や木を眺めて小さな動きも見逃さずバッタなどたくさんの生き物を捕まえていました。

集まった生き物は図鑑を活用しながら鑑定作業が行われ、観察した特徴と照らし合わせながら調べていました。

近代的食肉処理施設

一巴に5由点前高可

高崎市中里見町1729

☎(027)343-8355 FAX(027)343-8803 yokowo co. Itd.

株式会社

富岡工場 富岡市神農原1112

☎(0274)**62-2121**(代)

~きのこ料理コンクール全国大会最優秀賞受賞の「旨味たっぷりきのこ餃子の香味ソース」が給食に~

他産地消じかるなとかなかないをだきます給食」 給食事業にあるなとかないなだきます給食」

令和5年9月21日 みなかみ町内こども園、小・中学校、(試食会場:新治小学校)









みなかみ町地産地消推進協議会では、地域で生産された農林水産物を地域内で消費する地産地消の拡大に取組み、豊かな自然環境及び地域資源を活用した地域の活性化を目的とした活動を行っています。令和5年9月21日には、第8回目となる地産地消給食事業「ふるさとみなかみいただきます給食」が行われ、地元産食材を使用した給食が、町内のこども園や小・中学校で提供されました。

今回の給食には、昨年度きのこ料理コンクール全国大会最優秀賞に輝いた利根商業高校の川端希歩さんの「旨味たっぷりきのこ餃子の香味

ソース」のほか、「トマトかき玉スープ」「みなかみ野菜のキムチ和え」 などが提供されました。

試食会が行われた新治小学校には、みなかみ町長の阿部賢一氏をはじめ、林野庁特用林産対策室長の塚田直子氏、餃子の調理協力を行なった(株) みまつ食品の神山光永氏、生産者等が集まり、児童と一緒に給食を囲み、教室には児童等の美味しい笑顔が広がっていました。阿部町長は、「みなかみ町にはたくさん美味しいものがあります。食を通してみなかみ町の魅力を感じてください」と呼び掛けました。

ぐんまウッドクラフト展 IN 群馬県庁

令和5年7月13日~18日 群馬県庁県民ホール

県内で活躍するウッドクラフト作家が制作した作品を通して、木の温もりや香り、柔らかな手触りなど五感で木の良さを感じてもらうとともに、木材を利用することの大切さを考えるきっかけとすることを目的に、群馬県ウッドクラフト作家協会主催による「ぐんまウッドクラフト展」が、令和5年7月13日から18日までの6日間、群馬県庁県民ホールにおいて開催されました。

会場には、協会員をはじめとする10名の作家より、食器や遊具、大型家具などの様々な作品の数々が展示・販売されました。

来場者は、木の持つ温かみに魅力を再確認するとともに、作家の加工技術の高さに目を奪われていました。

また会場では、子供たちを対象とした木育活動として「ヒノキのペンケース製作体験」が行われ、会場内の作品見学や作家との会話を通した木の勉強と合わせて、木の温もりにふれながら工作を楽しんでいました。







人・技・自然のハーモニー

/ 增田建設株式会社 MASUDA KENSETU Co.,Ltd.

代表取締役社長 増田 安永

利根郡みなかみ町後閑84番地3

☎(0278)62-2151代 FAX62-1194

妙義山麓から健康をおいしく食卓へ!! 各種きのこ生産・販売

(有)妙義ナバファーム

代表取締役 黛 紀 昭 安中市松井田町五料3907-26

a (027) **393-5630 · 393-2971**

県立利根実業高等学校 「刈払機及びチェーンソーの 安全教育実施 |

令和5年8月10日~18日 利根実業高等学校、県立農林大学校











安全に森林整備活動を行うために基本となる知識・技術を身につける ことで、将来の林業の担い手の育成を図ることを目的に、県立利根実業 高等学校の森林科学コースの生徒を対象に、「刈払機安全衛生教育及び 伐木・造材安全教育」が行われました。

この事業は、技能講習・安全衛生教育のプログラムに基づき行われ、 令和5年8月10日には刈払機、16日から18日の3日間は同校及び県立農林大学校を会場にチェーンソーの講習が行われました。

いずれの講習も、安全な使用方法や施業方法について講義が行われたほか、安全作業の基本となる技術の向上が図られました。

群馬県林業改良普及協会 「令和5年度教育情報事業講習会」

令和5年7月27日 渋川市

群馬県林業改良普及協会

会長 **狩野 浩志** 氏





令和5年7月27日、渋川市の塚越屋七兵衛を会場に、群馬県林業改良普及協会の「教育情報事業講習会」が開催され、約60名が参加しました。

開催にあたり会長の狩野浩志氏は、「森林の持つ多面的機能については多くの人々が理解を示してくれるようになりましたが、これからも県民をはじめより広く森林の重要性を発信するために当協会の活動が重要であると考えます。今回の講習会を通して、森林土木事業のみならず、群馬県の森林林業のありかたについて見識を深める機会としていただきたい」と呼び掛けました。

講習会では、環境森林部森林局より、林政課・林業振興課・森林保全課より課長等を講師に招き、各課の事業についての説明や今後の取り組みなどについて説明が行なわれ、会員は真剣な眼差しで耳を傾けていました。



利根沼田地区素材生産組合

組合長 小菅 正治

〒378-0054 沼田市西原新町48 西原新町会館内1F

TEL-FAX 0278-25-4853



安全を第一に、現場から地域の明日を想う。

株式会社 岡田工務店

リサイクルで明日を拓く (建設廃材中間処理・砕石製造販売)

有限会社 岡田 興業

(本 社)高崎市箕郷町矢原1062-79 ☎(027)371-2364 ☎(027)371-5627(砕石工場)高崎市箕郷町松ノ沢32-1 ☎(027)371-8880 ☎(027)371-4346

群馬県リサイクル緑化協会 令和5年度通常総会

令和5年7月21日 上毛緑産工業株式会社八木原資材置場



群馬県リサイクル緑化協会 会長 髙橋 範行氏



令和5年7月21日、渋川市にある上毛緑産工業㈱八木原資材置場を 会場に、群馬県リサイクル緑化協会の令和5年度通常総会が開催され

同協会は、リサイクル緑化資材の開発・研究、リサイクル緑化工法の 基盤材に関する研究及びリサイクル緑化工法の研究・普及を図り、地域 産業の振興と関連協会並びに関係業界の健全な発展に寄与することを目 的に創立され、PMC工の普及を行い、環境に優しい緑地保全や緑化推 進に取り組んでいます。

総会開催にあたり同協会会長髙橋範行氏は、協会創立40年の節目を 迎えたことにふれ、「当初より、地球環境の保護に向けた活動を展開し、 現在のSDGsにつながる持続可能な社会の実現に向けた活動でした。緑 化を通じた防災事業は、温暖化による自然災害の増加に対し、真剣に取 り組まなくてはならない課題の1つであります。温暖化を抑制し、カー ボンニュートラルな社会を実現するために必要不可欠な事業であり、当 協会としても地球の環境を守るべく緑化を通じた防災事業に積極的に取 り組んでまいります」と述べました。

議事では、令和5年度事業計画など5議案について慎重審議が行わ れ、満場一致により可決、令和5年度の本格的な事業の推進が始まり ました。

事業計画

- 1、県民ヘリサイクル活動の啓発
- (1) 環境イベントの参加
- (2) 講習会及び研究発表会への参加
- (3) 公共へのボランティア活動 (4) リサイクル体験事業の開催
- 2、その他目的達成のために必要な事業

第32回匠会創作こけし展

令和5年7月27日~30日 群馬県庁県民ホール

令和5年7月27日から30日の4日間、群馬県庁県民ホールにおいて、第32回匠会創作こけし展が 開催されました。

会場には、こけし作家の個性あふれる作品の数々が展示され、多くの来場者で賑わいを見せていまし た。今回の統一テーマ「群馬(ふるさと)」を題材に作成されたこけしは、故郷の情景が蘇るような穏 やかな表情のこけしをはじめ、温泉につかるぐんまちゃんのこけしなど様々に表現され、来場者は足を 止めて見入っていました。





緑化広報誌 グラフ みどりの群馬

2023年秋季号 (通巻144号)

行 令和5年10月31日

発 行 所 群馬県造林協会

前橋市上大島町182-20 (群馬県森林組合連合会内)

☎ (027) 261 − 0615 FAX (027) 261 - 0697

援 公益社団法人

群馬県緑化推進委員会

一般財団法人 群馬県森林·緑整備基金

発行責任者 岩井 均

編集責任者 佐藤 幸郎

編 集 製 作 みどりの群馬推進室

前橋市元総計町954-8

☎ (027) 251 − 0235

印刷所上每印刷工業(株)

※記事中における役職・団体名等は、行事開 催時のもので表記しています。

一未来につなぐ防災技術― 法面緑化PMC工法



🧼 群馬県リサイクル緑化協会

会長 髙橋範行

〒370-3607 北群馬郡吉岡町小倉827-123 TEL 0279-54-1600 FAX 0279-54-1605 E-mail: info@japan-recycle.com



地域と共に生きる病院 訪問看護・介護 併設、在宅支援

医療法人 育生会 理事長 相原 芳昭

藤岡市篠塚105-1

西(0274) 23-9261(代) FAX 24-1880

^{老人保健} 藤岡みどりの園 1824-5771 北関東神経疾患センター 1823-9261 *フォーシーズン" 〒50-1333 サービス付き 高齢者向け住宅 フォレスト 〒25-8885 群馬県認知症疾患医療センター 820-1103 託児所 みどりの国併設 822-3500

大切な資源, だからこそ信頼の技術



総合建設業 土木、建築、生コン、アスコン

代表取締役 池原 純 本社 吾妻郡東吾妻町大字原町160

☎0279-68-7111 FAX0279-68-7119

総合建設業 一級建築士事務所

代表取締役 堀米 睦弘

本 社/吾妻郡嬬恋村大字大笹293

西(0279)96-0821(代) FAX(0279)96-0823

大地の力と人間の力の調和 ISHIZEKI

代表取締役 石関 和仁

本 社 渋川市吹屋577番地1

雷(0279)23-1086(代) FAX(0279)22-2837

ホームページ https://ishizeki.co.jp

総合建設業

代表取締役社長 勝野 政和 北群馬郡吉岡町下野田592

西(0279)54-3551代 FAX 54-3494

総合建設業 確かな技術で豊かな未来を



BCP認定企業

TEL: (0279)56-2811(代表)

代表取締役

群馬県吾妻郡中之条町大字下沢渡1230-3 Tel (0279) 66-2540 Fax (0279) 66-2428

"みんなで守ろう 郷土の環境"



🦾 田子林業株式会社

代表取締役 田子公寛 渋川市赤城町津久田307-1

☎ (0279) 23-1214 FAX 23-1124

TZUKADA

塚田建設株式会社

代表取締役 塚田 安秋

吾妻郡東吾妻町大字泉沢1037

TEL 0279(68)2463 FAX 0279 (68) 3088

代表取締役 竹内 猶則

吾妻郡長野原町大字横壁501-1

2 (0279) 82-3355 FAX (0279) 82-2721

総合建設業

総合建設業

有限会社 長岡興業

代表取締役 長岡 光昭

渋川市赤城町三原田600-1

2(0279)**56-7144** FAX(0279)**56-7908**

総合建設業

都建設株式会社

長野原町長野原1369-1

☎(0279)82-2193(++) FAX(0279)82-3097

代表取締役 南波 将彦

本社/吾妻郡東吾妻町大字原町452 ☎(0279)68-2511(代)

総合建設業

代表取締役 武藤恭平

吾妻郡草津町草津266-14

☎(0279)88-3022(代) FAX88-2242

総合建設業

代表取締役 吉澤 孝

吾妻郡長野原町大字大津178-1

西(0279)82-2153代 FAX 82-3757

(五十音順)

「いつまでも健康で、長生きをしたい」。

誰もが求める願いです。でも、ご存知でしょうか?日本は世界一 の長寿国となると同時に、他の先進国と比べて健康への不安を 感じている人が最も多い国でもあります。

その理由は、ガンや心筋梗塞、脳溢血などの生活習慣病による病 死が全体の63%を超え、しかも糖尿病、高血圧、痴呆症などの疾 病も含め、高齢化とともに急増しているためです。

カラダの周波数から、未来の健康を「予測」する。

Newscan SWII® (ニュースキャン) は超低周波音 (1Hz~9Hz) により、全身の約630箇 所を衣服着用のまま、ヘッドフォンを装着するだけで、カラダの健康状態を簡単にしかも 短時間で総合的にチェックし、様々な情報を教えてくれます。



田村療術院 院長 田村 勝

とても解りやすい画像やグラフを見て、「知る」ことから始める健康管理。

Newscan SWII® (ニュースキャン) では、細部にわたってチェックした内容を、解りやすくパソコンの画面で見ることが できますので、健康管理、生活習慣改善のきっかけとなり、これ以上ない良い機会を作ってくれます。

デライト サービス **含(027)251-6930**

前橋市青梨子町698-2

FAX (027) **251-6920**

携帯 090-3244-7267

茨城県・阿字ケ浦海岸

近くなった茨城の海

茨城県 - 平磯海岸

対策として全館貸切で対応致します





お風呂から眺める海



多彩な間取りの個性的な客室



つるやホテル 1泊2食付 (夕食時1本付)

シャローム 4.850 ¥14,300 株前日プラス¥1,100、高速料金別途



無料送迎致します。舟盛付。 立ち寄り場所ご相談、カラオケ無料

5(029)**265-8322**



茨城県ひたちなか市平磯町1245

茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町2229-20

第76回 群馬県植樹祭開催をお祝いします。

造林 一般

代表取締役 谷口 哲規

長野原町与喜屋 151-1

☎(0279)**82-0260** FAX (0279) 82 - 0270

住み続けられる街づくりに 株式アースウェイ

中之条町大字伊勢町17番地の5

☎0279-75-0446

製材・土木用矢板の製造

黒﨑林業㈱

吾妻郡中之条町市城97

☎(0279)**75−2866** FAX(0279)**75−2694**

群馬県水源林造林協議会

会長 星野 寛

吾妻郡中之条町大字中之条町1836(吾妻森林組合内)

☎0279−75−3026

林業・建設業・産廃処理業

代表取締役 立石 光俊

草津町草津542-6

☎(0279)88-2348代 FAX (0279) 88 - 5309

造林用山行苗木の生産及び販売・緑化用樹木の生産及び販売

群馬県山林種苗緑化協同組合

理事長 久保田 順一郎

高崎市貝沢町字北545-1 (市営貝沢野球場隣り)

☎(027)**363-2847** FAX(027)363-8144

水と緑をまもる! IS014001·IS09001認証取得



株式会社

代表取締役 設樂 雅之

浮島型湖沼浄化技術 法面緑化技術

『アメンボ島』

『グリーンポケット工法』

〒377-0003 渋川市八木原224-14 TEL0279-22-2035(代) FAX0279-24-4547 技術と信頼の総合建設業

ヤマミズホーム

YAMAMIZU

代表取締役 清水 武義

SHIMIZU

高崎市上小塙町577-4



☎(027)**343-0896**代 **胚**(027)**343-5164**

E-mail info@yamamizuhome.com http://www.yamamizuhome.com

私たちは文化づくりをお手伝いいたします。



創業以来、自治体・行政のPR、年史・社史の編纂、 発刊と群馬県内の「文化」の一端を担ってまいりました。 最近においては、「自分史」の出版などマスからパーソナル まで幅広く「文化づくり」をお手伝いしております。

チラシ

■ダイレクトメール ■ホームページ ■伝票

■クリアファイル ■プリペイドカード

■その他印刷・販促物全般

多上每印刷工業株式会社

〒379-2154 群馬県前橋市天川大島町305-1 TEL 027-224-6245代 FAX 027-224-629 URL http://jomai.jp E-mail info@jomai.jp

群馬県リサイクル緑化協会員 ISO9001·14001·45001認証



代表取締役 高橋範行



〒370-3607 北群馬郡吉岡町小倉827-87

TEL (0279) 54-7723 FAX (0279) 54-8603